

週刊 **日本医事新報**No. **4875****2017/9/30**

9月5週号

p25 特集：並木隆雄 監修

循環器疾患における漢方治療のエビデンス

- 高血圧における漢方治療のエビデンス(植松立弥ほか)
- 低血圧症における漢方治療のエビデンス(高山 真ほか)
- 循環器診療で知っておくべき“漢方薬の副作用”(北村 順)

p1 巻頭

- プラタナス：命を救うことのできた間質性肺炎の一例(山口哲生)
- 画像診断道場～実はこうだった：下肢の浮腫と徐々に進行する歩行困難の原因は？(松本祐希ほか)

p7 NEWS

- この人に聞きたい：医師の働き方改革と地域医療(武田俊彦)
- まとめてみました：新たな「標準プログラム」が4月にスタート—特定健診・保健指導はどう変わる？
- 医道審議会医道分科会—医師13名の行政処分を決定
- OPINION：医療事故調査制度で医療行為の評価をしてはならない(満岡 渉)

p46 学術

- J-CLEAR通信：学会レポート—2017年欧州心臓病学会(ESC 2017)(宇津貴史)
- 他科への手紙：耳鼻咽喉科→心療内科(田口亜紀)
- 差分解説：アルブミン尿は脳を見る“窓”である：CKDと認知機能障害 他6件

p56 質疑応答

- プロからプロへ：僧帽弁に対するカテーテル治療の現状と今後 他3件
- 臨床一般・法律・雑件：橋本脳症の鑑別診断と治療方針は？/運動中に起きる肉ばなれとは？/救急医療におけるメディカルコントロールとは？ 他1件

p68 エッセイ・読み物・各種情報

- 小説「群星光芒」 ● エッセイ ● ええ加減でいきまっせ！
- 私の一冊(大島 明) ● 書評・新刊紹介 ● 編集部掲示板
- 漫画「がんばれ！猫山先生」

p81 医師求人/医院開業物件/人材紹介/求縁情報





コウノメソッド流 認知症診療スピードマスター

【著】河野和彦（名古屋フォレストクリニック院長）

定価（本体 4,200 円＋税）B5 判・208 頁
ISBN 978-4-7849-4643-3
日本医事新報社 ☎ 03-3292-1555



認知症の人が年々増加している。地域包括ケアシステムの実態として、今後は認知症関連の医療・介護が柱となる。そうした状況の中、河野和彦先生は既存の認知症医学の枠を超えた新しい考え方を「コウノメソッド」として提唱し、書籍、研究会、講演、ブログを通じて発信されてきた。私はコウノメソッドと出会い、それを実践することで、論より証拠ではないが、従来の教科書では解決できなかった難渋例をほとんどすべて落ちつかせることができた。自分の認知症診療が激変した。患者さん本人と家族に非常に感謝されるので楽しくてしょうがない。町医者にも「ここまで良くすることができるんだ」と大きな自信を与えてくれた。さらに、パーキンソン病をはじめとする、いわゆる神経難病にも本格的に取り組むきっかけとなった。

「コウノメソッドを学びたいがどうすればよいか」という医師からの相談をよく受ける。確かに、河野先生の考え方は斬新なので最初が肝心だ。書籍を読もうにも、既に数多く出版されており選択にとても迷う。メソッドは年々改変されているので、できれば最新刊が

望ましい。そこでお勧めしたいのが、この「コウノメソッド流 認知症診療スピードマスター」である。河野先生は常々「素人こそ宝だ」と仰っているが、まさにその通りだ。認知症診療はもはや診療科を問わず、一般のかかりつけ医や在宅医にとって必須科目である。

本書は、書名にあるように最短距離で効率良くコウノメソッドを学ぶことができる。また、フルカラーの200ページとコンパクトで読みやすい。内容は概要編と実践編にわかれ、実践編には「問診マスター」「検査マスター」「CT読影マスター」「処方マスター」など、それぞれのエッセンスが凝縮されている。ぜひ、本書を入門書として活用して頂きたい。あるいは、既にコウノメソッドを実践されている先生には、総まとめの書として復習に活用してほしい。可能であれば「コウノメソッド流 臨床認知症学」や「コウノメソッドでみる 認知症の歩行障害・パーキンソニズム」に進んで理解を深めて頂きたい。目の前の患者さんと家族の笑顔こそが、医師の道を選んだ喜びであることを実感できるはずである。



こわいもの知らずの 病理学講義

仲野徹著
1,850 円＋税 四六判・376 頁
ISBN 978-4-7949-6972-9
晶文社 ☎ 03-3518-4940

大阪大学医学部の人気講義を書籍化。細胞や血液、がんの話題を中心に、雑談を交えながら病理学総論のエッセンスを語る。



ザ・コレクター 中世彩飾写本蒐集物語り

内藤裕史著
2,500 円＋税 A5 判・183 頁
ISBN 978-4-10-910079-3
新潮社図書編集室 ☎ 03-3266-7124

中世彩飾写本のコレクターが30年に及ぶ蒐集の日々を回想し、その魅力を伝える美術エッセイ。貴重なカラー図版も多数収録。